

平成29年度（県南：小松島西勝浦・新野・阿南工業・富岡東高校）

『6次産業化プロデュース事業』連携活動報告

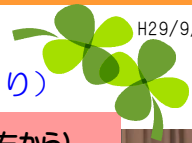


第3回連携活動：9月25日（月）の活動

場所
参加者

小松島西高校勝浦校 研修館
小松島西高校勝浦校生7名・新野高校生4名
阿南工業高校生8名・富岡東高校生6名 教員6名（各校より）

H29/9/25取材から



活動① 講義



講師（写真左から）
株式会社いろどり
谷 健太 氏
山田 愛実 氏
パウゼ1991
杉山 久実 氏



ゆこうのジャムを東京で売る（今回のミッション）

- ・3つの混成チームをつくる（各チーム農・工・商の生徒が入る）
- ・チームごとに「ゆこうジャム」の商品名とデザインを考える
- ・東京で実際に販売し、どのチームが最も売れるか競争する



これは、実際に私がパウゼで販売しているジャムです。自家製の手作りジャムで、お客さんのニーズを考慮し、商品のサイズ・デザイン・ネーミングにも配慮しました。



活動② 講義及びグループワーク



連携校生の自己紹介

いろいろなジャムの容器とラベルについてグループで話し合っています。コンセプトに基づいて、ターゲットに響くネーミングを考え、字体などデザインについても考えていきます。



今回参加生徒の感想

- ・デザインを考えるのが楽しかった。
- ・今回実際に販売しているの方の話を知ることができて良かったです。
- ・私は、昨年からやっているので、今後は継続的に昨年度のことを活かしていきたい。
- ・1つの高校だと1つの概念にとらわれがちになるけど、6次産業では、4つの学校が集まることで、いろいろな方向から考え、意見を出し合えるところが良いと思います。



各グループでは、それぞれいろいろなアイデアを出し合い、今回まとめた内容を次の活動に繋げていきます。

